

Press Release

2006年1月23日

各位

大日本インキ化学工業株式会社

印刷インキの値上げについて

大日本インキ化学工業株式会社（本社：東京都中央区、社長：小江紘司）は、オフセットインキについて、3月1日出荷分より値上げを行うことを決定しました。値上げ幅は、枚葉、オフ輪、UVなどオフセットインキの品目により異なりますが、1kgあたり40円から150円となります。

当社の印刷インキ事業を取り巻く環境は、2004年々初より原油価格の高騰を引き金として、石油化学製品などを中心に価格が引き上げられてきました。とりわけ、ナフサ価格の急騰は、印刷インキの主原料である各種バインダー樹脂、溶剤、有機顔料などに大きな影響を与えています。さらに、鋼材の高騰により容器についても値上がりが続いています。

このような状況の中、当社はオフセットインキについて、生産体制の抜本的な合理化、原料調達の集約、販売体制の合理化など、あらゆる面でのコスト削減策を推進し、コストアップの吸収に努めてきました。しかし、こうした企業努力はすでに限界に達しており、昨年夏以降の原材料のさらなる急騰に対しては、コスト上昇分を吸収することが困難となっています。さらに原材料・資材の高騰はしばらく継続すると見られることから、当社はオフセットインキの安定供給を維持するために、やむなく上記値上げを決定したものです。

当社としましては、今後ともオフセットインキの安定供給、品質向上、環境対応製品の開発に、より一層の努力を重ねていく所存です。

なお、当社はグラビアインキについて、一昨年に引き続き二次値上げを実施しています。

以上

本件に関するお問い合わせ 広報・IR部 TEL 03-5203-7838